

協会ニュース

令和3年12月17日

中国地区品質経営協会

広島市西区横川町3丁目5番9号(世良ビル404号)

TEL (082) 532-6844 FAX (082) 532-6845

e-mail qmac@a1.mbn.or.jp URL http://qmac.jp/

令和3年度第2回シンポジウム「組織活性化・人材育成」

開催日時 : 令和3年12月9日(木) 13:20 ~ 17:00

場 所 : 広島商工会議所ビル306会議室より各会員会社にWeb配信

参加者 : 28企業・団体 214名

令和3年度第2回目のシンポジウム「組織活性化・人材育成」は昨年に続き、当協会会員である日本規格協会様のご協力によりWeb配信による開催となりました。

「e-ラーニング」はインターネットの発達とともに各企業で活用が始まり、ここ数年リモートワークの拡大とともに多くの企業に広まっています。また、育成コストを下げ、かつスピードを上げるなど、育成システムを再構築するツールとしても注目されています。

今回の組織活性化・人材育成シンポジウムでは「e-ラーニングを活用した人材育成」と題しシンポジウムを開催し、2名の方に講演を頂きました。

第一部の講演では、(株)日立アカデミー ラーニングテクノロジーセンタ センタ長 有田 聡 様に『e-ラーニング・オンライン研修の現状と人材育成への活用について』と題し講演頂きました。

e-ラーニングの歴史や管理者と受講者のそれぞれメリット・デメリットなど基本的な事項について説明頂き、各社で実施された、研修プロセス工数の削減の事例、動画利用事例のメリットと留意点、繰り返し練習できるPCのマシ演習事例などを分かりやすく説明頂きました。また、研修内容に応じて効果を最大限とするためe-ラーニング、web講習、集合研修をミックスして実施できる「バーチャルクラスルーム」の活用事例について説明頂きました。

第二部の講演では、(株)村田製作所人事グループ人材開発部人材開発課 マネージャー 見里 知佐子 様に『村田製作所の人材育成について～人を大切に、育ち・育てあう風土の実現に向けて～』と題し、講演をして頂きました。

村田製作所の基本方針に沿った、すべての教育プログラムに共通する人材育成理念や方針を紹介頂きました。

e-ラーニングについては、より効果をあげるため適用する部分を考慮した教育制度など、細かいプログラムについて説明して頂きました。また、LMSを活用した受講管理方法などにも言及頂きました。

社員がe-ラーニングを使いやすくするため会社独自のポータルサイトの作成などはたいへん興味深い内容でした。

お二人のご講演後、当協会 副運営委員長である広島大学大学院先進理工系科学研究科 教授 高橋勝彦先生をコーディネーターとして、パネルディスカッションが行なわれました。

事前に寄せられていた参加者からの質問に講演者が回答することで、講演内容の深掘りや講演中には触れられなかった内容なども話題に上がり、参加者の理解もより深まったのではないかと思います。

当日は、214名と多くの方に参加頂きました。アンケート結果では、『興味深い内容だった』、『ヒントになった・参考にしたい』などの感想が寄せられており、有意義なシンポジウムとなりました。



(株)日立アカデミー
有田様



(株)村田製作所
見里様



高橋先生のコーディネートによる
パネルディスカッションの様子